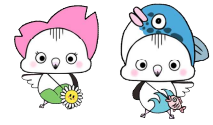




かみのせき學苑

上関小学校だより



令和6年2月21日

中庭の河津桜と共に・・・

城山歴史公園の河津桜が満開を迎え、日に日に春を感じるようになりました。中庭の河津桜も今月10日をすぎた頃から一つずつ花を咲かせています。昨年は花が2～3個しか咲きませんでしたが、今年はずでに10個以上咲いています。現在中学2年生の子どもたちが植えた桜、2年あまりが経ち少しずつ成長しています。桜の木には肥料を与えていますが、子どもたちも「学び」という栄養を自ら与え、桜の木のように一年一年着実に成長を遂げています。今年度も残すところあと1か月。次の学年に向けて大きく成長できるよう、我々教職員も子どもたちの学びを支えていきたいと思ひます。



【中庭の河津桜】



今年度最後の参観日～子ども達の成長ぶりを・・・

2月14日（水）の参観日には、多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。学年に応じた発表や学習があり、成長した姿を見ていただくことができました。4年生の「10才のつどい」では、一人一人がこれまでの自分を振り返り感謝の言葉を伝えると共に、これからどのような自分になりたいのか決意を述べていました。10才の節目を迎え、気持ちを新たにすよい機会となったようです。



地域の名人から教わっています～カッターナイフ、のこぎり・・・

図画工作や家庭科の学習では、日頃使い慣れていない様々な道具を使うことがあります。今年度は、2年生がカッターナイフを、3年生がのこぎりを使った学習をするにあたり、地域の方に来ていただき、使い方を教わると同時に、安全に使うことができるように見守っていただきました。おかげで、素敵な作品ができたようです。ご協力いただきました地域の皆様、大変ありがとうございました。これからも、突然のお願いをすることがあるかもしれません。その際は、ぜひ皆様にまたご協力していただきますよう、よろしくお願いいたします。



安心メールの運営について

上関小学校安心メールは、「ゆめタウン新南陽」様のご協力により、無料で提供させていただいています。「ゆめタウン新南陽」様にはいつもご支援いただき、誠にありがとうございます。今後も、本メールシステムを活用させていただき、子どもたちの学校、地域での安全な生活を支えていきたいと思ひます。

【学校評価アンケートの結果】

1月に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせします。先日の学校運営協議会において結果を報告させていただきました。課題となる点については、来年度に向けて改善策を講じていきたいと考えています。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

評価項目		評価者	前期評価		後期評価	
1	自ら考え、進んで学習に取り組んだり、振り返りをしたりしている。	児童	3.4	3.1	3.0	3.2
		保護者	2.8			
		関係者	3.0			
		教職員	3.1			
2	ICT(タブレット等)を活用して考えをまとめたり、学び合ったりする学習に意欲的に取り組んでいる。	児童	3.4	3.4	3.3	3.4
		保護者	3.1			
		関係者	3.6			
		教職員	3.5			
3	地域のことを学んだり、地域の人(小中学生を含む)と学んだりすることが楽しいと感じている。	児童	3.4	3.5	3.5	3.6
		保護者	3.6			
		関係者	3.4			
		教職員	3.7			
4	年間統一テーマ(チャレンジ目標)に向かって努力している。(自ら考え、行動し、発信しよう)	児童	3.4	3.3	3.0	3.0
		保護者	2.8			
		関係者	3.7			
		教職員	3.1			
5	相手が気持ちよくなる言葉や思いやりのある言葉を使っている。	児童	3.2	2.9	3.0	2.9
		保護者	3.0			
		関係者	2.8			
		教職員	2.5			
6	かみのせき學苑を花いっぱいにするための活動に、進んで取り組んでいる。	児童	3.2	3.0	3.0	3.2
		保護者	2.9			
		関係者	3.0			
		教職員	2.9			

評価項目		評価者	前期評価		後期評価	
7	学校や地域で運動に取り組み、体を動かす習慣が身についている。	児童	3.3	3.0	3.0	3.0
		保護者	2.9			
		関係者	2.8			
		教職員	3.0			
8	SNSの約束(3箇条、10箇条)を意識してインターネット機器を使っている。	児童	3.4	3.0	3.0	2.8
		保護者	2.6			
		関係者	2.3			
		教職員	3.1			
9	自分の健康を考えた食生活をしている。	児童	3.2	3.0	3.0	2.9
		保護者	2.8			
		関係者	2.5			
		教職員	3.0			
10	小中一貫教育の取組やそのよさについて理解している。	保護者	3.1	3.3	3.3	3.3
		関係者	3.7			
		教職員	3.2			
		児童	3.4			
11	学校だよりや学年だより等、学校からのお知らせに目を通している。	保護者	3.7	3.6	3.6	3.7
		関係者	3.7			
		教職員	3.5			
		児童	3.4			
12	人権教育や道徳教育について理解し、子どもに人権尊重の意識を高め、道徳性を養う声かけをしている。	保護者	3.1	3.1	3.3	3.4
		関係者	2.7			
		教職員	3.5			
		児童	3.6			
13	いじめのない学校づくりに向けた学校の取組について理解している。	保護者	3.3	3.4	3.4	3.5
		関係者	3.0			
		教職員	3.8			
		児童	3.9			
14	学校安全(交通事故防止、災害への備え、危機管理など)に向けた学校の取組について理解している。	保護者	3.4	3.4	3.4	3.3
		関係者	3.2			
		教職員	3.5			
		児童	3.7			
15	学校・家庭・地域が連携した教育活動を理解し、進んで活動に参加している。	保護者	3.1	3.3	3.3	3.3
		関係者	3.2			
		教職員	3.5			
		児童	2.9			
16	あなたは、お子さんの家庭学習の内容や時間に関心をもち、様子を観察したり声かけをしたりしている。	保護者	3.2	3.1	3.1	2.9
		関係者	2.9			
17	あなたは、家庭でSNSやゲーム等の使用についてのルールを決め、お子さんと共に、家族全員で守るよう意識している。	保護者	2.9	2.9	2.8	2.8
		関係者	2.8			

【成果】

- ・ICTの活用が日常的になり、学校での授業や家庭学習で使用する機会が増えたことにより評価が高くなっている。
- ・小中一貫教育や地域連携教育が多くの方に浸透し、理解を得ることができたことで、たくさんの人と関わりながら学ぶことができるようになり、地域の方との学びや小中での学びに対する児童、学校関係者、教職員の評価が高くなっている。
- ・緑化活動や清掃活動については、地域と連携した取組が定着し、子どもたちも進んで活動している。地域をきれいになりたいという温かい心が育ってきている。
- ・運動については、毎月の「お家で運動」の取組により意識付けができた。また、「昔遊びの会」に外遊びを取り入れたり、「大谷グローブ」を使ったキャッチボールを学年ごとに行ったりすることで、寒い中でも外に出る子が増えている。
- ・2学期以降、給食の残食がほぼなくなっていることが、9番の教職員による評価につながっている。苦手な物も少しずつ食べられるようになり、食に対する意識が高まっている。

【課題】

- ・SNS等の使い方については、メディアコントロール週間を設け、小中で取り組み、意識付けを図ったが、十分とは言えない。メディアコントロール週間も、学期に1回程度設定し、習慣化を図る必要がある。今後も根気強く声かけをし、家庭と連携して取り組んでいきたい。
- ・運動に関しても、意識付けはできているが評価は少し下がっている。家庭学習として「お家で運動」を取り入れているが、毎日継続できている児童は少ないようである。来年度に向けて、メディアコントロールと関連付け、運動習慣が身に付くような取組を考えていきたい。